

北海道教育委員会（所在地：北海道）

事業名

障害者の生涯学習推進コンソーシアム事業

事業の趣旨・目的

- ・学校卒業後における障害者の学びの場の整備・拡充や情報共有の仕組み等について協議する場の設置
- ・効果的な学習を支援するための具体的な学習プログラム・実施体制等に関する実践研究の実施

事業実施体制・連携先

- ※コーディネーターは北海道教育庁社会教育課社会教育主事
- ・北海道医療大学 ・北海道教育大学 ・藤女子大学
- ・医療法人稲生会・いっしょにね文化祭実行委員会
- ・社会福祉法人ゆうゆう・DPI北海道ブロック会議
- ・北海道社会福祉協議会 など

事業内容

- ・地域連携コンソーシアム会議（年3回・コンソーシアム構成団体が実施する事業等の情報共有）
- ・北海道立生涯学習推進センターによる、障害当事者の方への障害者の生涯学習推進に係るヒアリング調査や、社会教育主事講習における障がい者生涯学習推進に係る講義の実施
- ・モデル市町村（北広島市）における、市町村版地域連携コンソーシアムの構築に向けた実証研究（地域版コンソーシアム会議の実施、障害の有無に関わらず参加できる全市的な事業の実施）
- ・道教委社会教育主事による、市町村教育委員会や保健福祉部局担当者等を対象とした研究協議会の実施（令和3～4年度で道内178市町村において開催予定）
- ・共生社会コンファレンスIN北海道（オンライン開催、手話通訳士やUDトークの活用による情報保障の充実）

研究の成果と課題

<成果>

- ・コンソーシアム会議やコンファレンスにおける実践交流を通して、障がい者の学びの様々な事例や各団体の取組の情報共有を進めることができた。
- ・北海道ブロックコンファレンスの開催も3度目となり、参加者の多様化、特に障害当事者の参加も増加しており、新たな連携やつながりを築くことができた。また、関係部局の協力により、合理的配慮の充実にもつながっている。

<課題>

- ・障害者の生涯学習について、各地域のNPO等の団体や自治体が行っている様々な取組の実態やその成果を効果的・効率的に発信すること
- ・特別支援学校と連携した取組の充実



教育大学札幌校が実施した
「みんなの遊び場
In ふじのめ2021」



共生社会コンファレンス北海道
（手話通訳士、UDトークの活用）



その他研究の詳細など



北海道教育庁生涯学習課
北海道教育庁生涯学習課
北海道教育庁生涯学習課

地域連携コンソーシアム
（道教委社会教育課HP）



医療法人稲生会による情報提供
（みらいつくり研究所HP）